

令和7年度 第6回金蘭会理事会議事録

場 所: 金蘭会館 2 階

日 時: 2026 年 4 月 18 日(土) 午後 2 時 30 分~5 時

出席者: 理事 35 名中 出席者 27 名(うちオンライン参加者 2 名)委任状提出者 6 名 合計 33 名

I. 開会

II. 留井会長挨拶

III. 議題

1. 会長推薦理事選任の件について

- 校内理事の交代に伴い、新崎理事が退任され、新たに吉川和宏氏（H22 卒・生物科）が選任された。

2. 令和7年度事業報告・決算報告（案）の件について

- 総務理事より令和7年度事業報告があり、承認された。
- 会計理事より令和7年度収支決算報告があり、承認された。

3. 令和8年度収支予算（案）について

- 前回の理事会を受けて会計理事より収支予算（案）が再提出され、一部修正の上承認された。

4. 母校創立140周年・金蘭会創立135周年記念事業の件について

- 3月26日(木)に開催された第4回実行委員会の内容について各委員会から報告があった。
 - ◆ 式典委員会：記念式典の「祝辞」は大阪府教育長様に依頼する予定である。また、生徒代表による「喜びの言葉」は自治会会長の予定である。
 - ◆ 祝賀委員会：参加費は13,000円とし、開宴前にお茶席を開催する。また、開宴までは学校紹介ビデオを放映し、オープニングで現役生徒による海外研修の報告、クラブの発表を予定している。なお、イベントとして福引（お楽しみ抽選会）を実施する。
 - ◆ 記念誌編集委員会：記念誌の見積額、母校書道教諭・木原研石先生による題字が決定した。依頼した原稿が揃ったら、6月に入稿する予定である。
 - ◆ 記念品委員会（旧 記念事業委員会）：実行委員会で委員会名称変更について提案があり、「記念品委員会」とすることが可決された。記念品はマフラータオルとし、デザインは生徒から募集する。
- 3月28日(土)に開催された第3回金蘭会記念事業準備委員会の報告があった。
 - ◆ 母校への記念品贈呈のための特別協賛金について、「一口5,000円、できるだけ二口以上」でお願いし、ご寄附いただいた方のお名前を来年の「大手前だより」に掲載することが提案され、承認された。また、9月30日以降の特別協賛金の納入に関して、金蘭会の銀行口座の口座番号を「大手前だより」に明記しておくことも承認された。なお、特別協賛金の目標額や「ラーニング commons」としてリニューアルされる食堂の出来上がりイメージ図を「大手前だより」に掲載してはどうかという意見が出た。

- ◆ 祝賀会に 20 名以上参加の学年については、前回と同様に、祝賀会後「ミニ同窓会」の部屋を無料で提供することが承認された。
- ◆ 式典のみの参加については、年会費及び特別協賛金を納入した方のみとし、記念誌・記念品を進呈する。
- ◆ 経費節約のため、再度ホテル側と交渉し、当初見積額よりも 20 万円程度安くしてもらえたことになった。また、スライドを映写するためのプロジェクターをホテルから借りずに、金蘭会、母校で準備することを検討している。
- ◆ 祝賀会会場の吊り看板については、経費節約だけでなく、生徒発表の場として書道部の生徒に書いてもらう予定である。
- ◆ お茶席については主担を大鍛冶副会長、副担を田中文理事に依頼した。学校担当者の茶道部顧問の藤原先生(H20 卒)、指導者の橋本先生(S48 卒)と協議を始めており、9~10 月ごろに下見に行く予定。
- ◆ 今後のスケジュール案について説明があった。

5. 定時評議員会の運営の件について

- 定時評議員会の準備・片付け、スケジュールについて、理事の担当表が提示された。
- より一層、会員間の親交を深められるよう、今年度より評議員会後に懇親の時間を設けることとなった。
- 評議員の皆様にも金蘭会の活動や母校の様子についてより深く理解していただくために、様々な取り組みをパワーポイントにまとめ、評議員会での報告に合わせて映写してはどうかと三輪理事から提案があり、了承された。

6. 各委員会報告

◇ 組織・行事委員会

- ◆ はたちの集い：76 期が 3 月 21 日(土)にリーガロイヤルホテル大阪にて開催した。卒業生 301 名、恩師 11 名が一堂に会し、大盛況の会となった。今後は 77 期へ働き掛けていく。
- ◆ 卒業 20 周年学年同窓会：H18 年卒へ働き掛けていく。

◇ 広報委員会

- ◆ 今年の「大手前だより」の締切りは 5 月 14 日(木)、編集会議は 5 月 30 日(土)から開催する。
- ◆ 第 78 号から広告掲載の方法が変更されたことについて、評議員会で、口頭だけでなく文書でも提示し説明する。

◇ IT 委員会

- ◆ 以前から不具合の出ていたホームページの改修を業者委託する。但し、すべてを業者委託すると高額となるため、理事会後のホームページ部会で検討し、優先順位をつけて改修作業を依頼する。

◇ 国際グリム賞委員会

- ◆ 2 月 7 日(土)国民会館にて、第 20 回国際グリム賞の贈呈が留井理事長より行われ、ドイツのエマー・オサリバン博士が受賞され、その後、記念講演が行われた。
- ◆ 一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団の理事長が、宮川健郎氏から富安陽子氏に交代された。
- ◆ 第 21 回国際グリム賞の贈呈事業について、一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団と覚書を取り交わす予定。

◇ 母校支援委員会

- ◆ 3 月 24 日(火)、母校体育館にて「第 5 回高校生国際科学会議」が開催された。韓国の慶山科学高等学校、台湾の台北市私立東山高等学校、ベトナムのチャン・ダイ・ンギア高等学校、大阪府立園芸高等学校が参加し、会議の最後に元駐ベトナム特命全権大使で現在は外務省参与、AZEC 担当大使、日本国際問題研究所グローバルアウトリーチセンター所長である山田滝雄氏(S53 卒)による

講評がなされた。海外から参加した生徒に対し、一般財団法人金蘭会から渡航費の一部を支援している。

- ◆ 英国交流は、派遣の年なので、150万円を支給する。

7. その他

(1) 支部報告

- ◆ 京阪・京都支部：9月27日(日)、ホテルグランヴィア京都において第5回総会・懇親会を開催予定。小山田裕一氏(S50卒)による「高齢者介護について」の講演を予定。
- ◆ 阪急支部：7月5日(日)、ホテル阪急レスパイア大阪において総会(懇親会)を開催予定。5月下旬に案内状を送付する。講演は桂福丸氏による落語を予定している。
- ◆ 南海支部：5月10日(日)、道頓堀ホテルにおいて懇親会を開催予定。現在50名を超える方が参加希望している。来年は令和9年5月15日(土)に花外楼(北浜本店)で開催予定。

(2) 昭和54年卒による母校への寄贈について

- ◆ 母校の下足室にデジタルサイネージ(電子掲示板)を寄贈し、3月28日(土)に贈呈式を行った。

(3) その他

IV. 閉会 大鍛治副会長挨拶

次回5月23日(土) 14時30分～ 令和8年度第1回理事会